

第144回

2021. 2. 19

企業経営動向調査

公益財団法人 徳島経済研究所

調査目的	徳島県内の企業動向を的確に把握すること
対象企業	県内主要企業 290社、回答企業 184社、回答率 63.4%
調査対象期間	2020年10～12月期の実績、2021年1～3月期および4～6月の予想
調査時点	2021年1月上旬～2月上旬

要約

2020年10～12月期の業況判断(季節調整済)はほぼ横ばい 先行き2021年1～3月期はやや悪化するも、4～6月期は改善する見通し

県内企業(全産業)経営動向調査結果によれば、業況判断 BSI (季節調整済)について、2020年7～9月期と比べ2020年10～12月期(前期→当期: $\Delta 17 \rightarrow \Delta 16$ (+1ポイント))はほぼ横ばいだった。なお、前回調査時の予想($\Delta 26$)と比べると改善している。業種別では、製造業(同: $\Delta 18 \rightarrow \Delta 6$)が改善した一方、非製造業(同: $\Delta 17 \rightarrow \Delta 21$)はやや悪化した。内外での経済活動の再開やさまざまな経済政策の効果により、最悪期は脱しているものの、11月以降の全国での新型コロナウイルス感染拡大などの影響への懸念が重荷になったとみられる。

また、売上げ BSI (同: $\Delta 2 \rightarrow \Delta 1$)、収益 BSI (同: $\Delta 4 \rightarrow \Delta 1$)も小幅な改善にとどまった。

先行きの業況判断 BSI は2021年1～3月期予想は $\Delta 18$ とやや悪化の見通しであり、過去約15年(2006年1～3月期以降)の平均($\Delta 17$)とほぼ同水準だった。続く4～6月期予想は $\Delta 10$ と改善する見通しとなっている。

2020年10～12月期の設備投資は、実施企業の比率は前年同期と比べ8.2ポイント低下し、総投資額も同33.1%減の206億円であった。業種別では、製造業、非製造業とも大幅に減少した。先行き2021年1～3月期の計画も、実施企業の比率は前年同期より3.7ポイント低下、総投資額は同49.5%減・約160億円の見込みである。一方、4～6月期は、同74.9%増・約436億円の見込み。

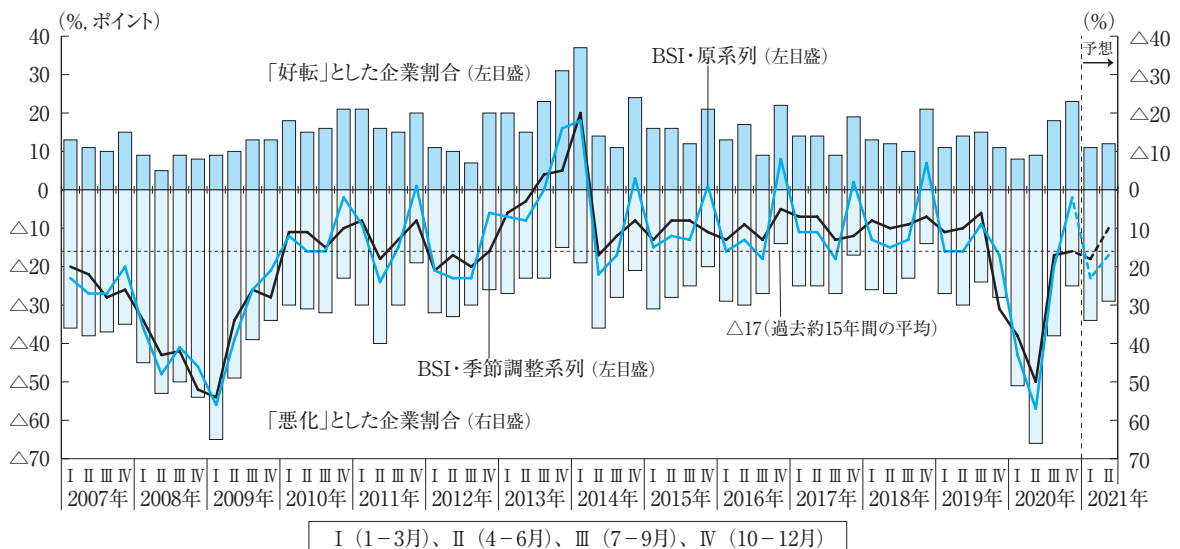
なお、今後1年間の設備投資意欲については、前期と比べ、製造業、非製造業ともほぼ横ばいで推移している。

1. 概況
(全業種)

【2020年10～12月期の実績】 業況判断は前期からほぼ横ばい

県内企業の当期(2020年10～12月期、以下同じ)のBSI(業況が「好転(増加)」と回答した企業割合から「悪化(減少)」と回答した企業割合を引いた数値(季節調整済))をみると、前期と比べ、収益BSI(△4→△1)はやや改善した一方、売上げBSI(△2→△1)、業況判断BSI(△17→△16)はともにほぼ横ばいだった。内外での経済活動の再開やさまざまな経済政策の効果により、業況判断BSIは前回調査における予想(△26)と比べても改善しており、最悪期は脱しているものの、11月以降の全国での新型コロナウイルス感染拡大などの影響への懸念が重荷になったとみられる。

企業経営者による業況判断

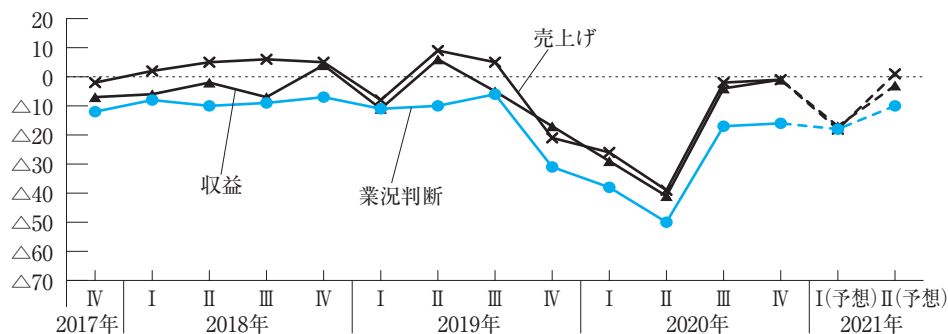


注：季節調整は、米国センサス局開発の X-12-ARIMA により実施

【2021年1～3月期・4～6月期の予想】 業況判断は1～3月期はやや悪化するも、4～6月期は改善の見通し

2021年1～3月期の予想は、10～12月期に比べ売上げBSI(△1→△18)、収益BSI

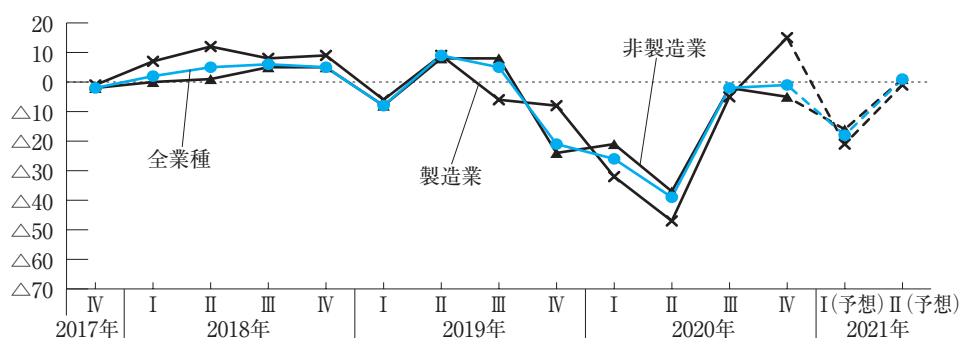
全業種 BSI



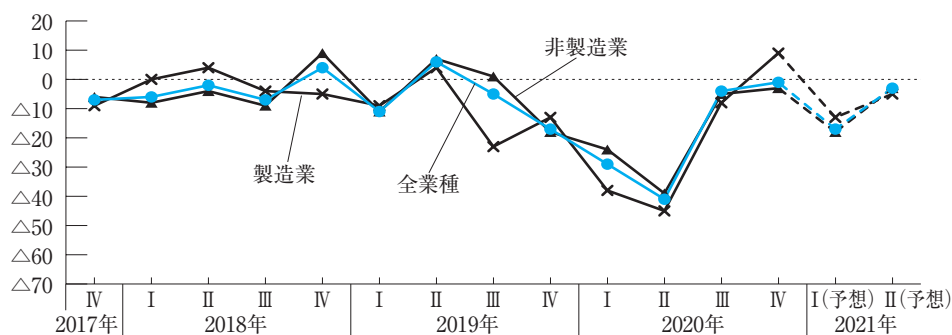
($\Delta 1 \rightarrow \Delta 17$)はともに悪化し、業況判断 BSI ($\Delta 16 \rightarrow \Delta 18$)もやや悪化する見通しである。なお、この業況判断 BSI は、過去約15年(2006年1～3月期以降)の平均($\Delta 17$)とほぼ同水準である。続く4～6月期は、売上げBSI($\Delta 18 \rightarrow 1$)、収益BSI($\Delta 17 \rightarrow \Delta 3$)、業況判断 BSI ($\Delta 18 \rightarrow \Delta 10$)ともに再び改善する見通しである。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けている企業経営については、金融面での支援やさまざまな給付金などの政策が続けられているものの、1月に11都府県で緊急事態宣言が再発令されるなど、感染拡大の収束が見通せない中、景気の先行きに不安感を持つ企業が少なくないことが見受けられる。

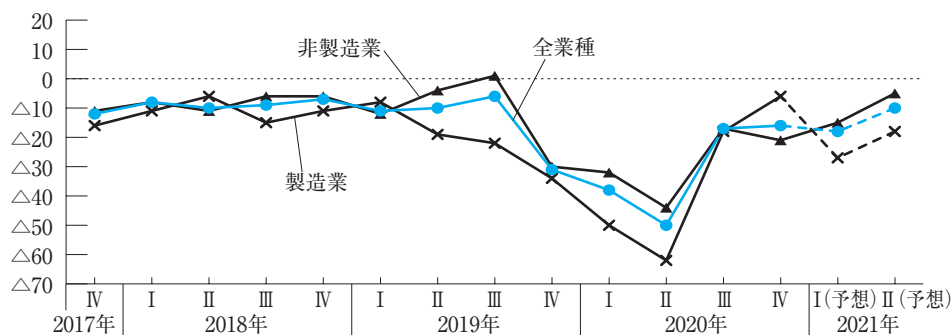
(1) 売上げBSI



(2) 収益BSI



(3) 業況BSI



2. 製造業の動向

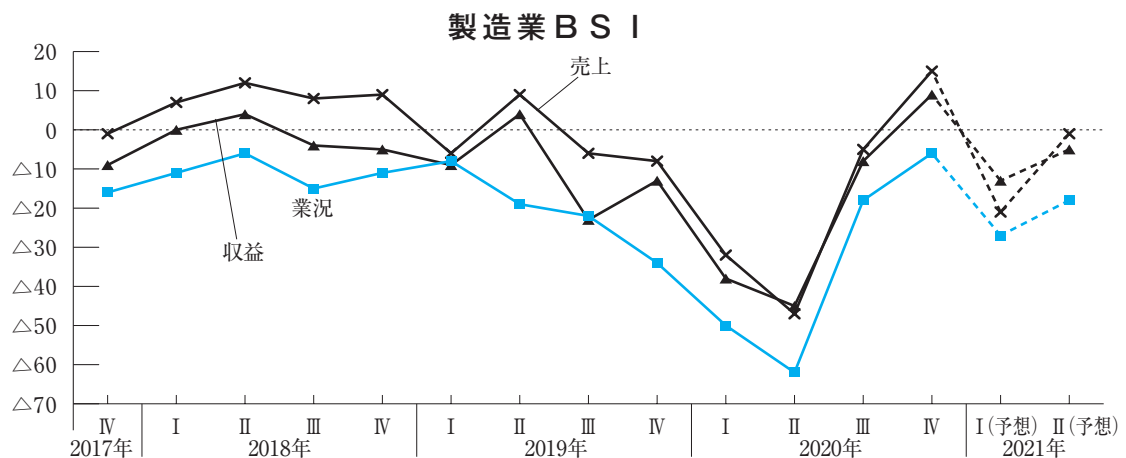
【製造業の現状】 売上げ、収益、業況判断 BSI とも改善

当期は、前期と比べ、売上げ BSI ($\Delta 5 \rightarrow 15$)、収益 BSI ($\Delta 8 \rightarrow 9$)、業況判断 BSI ($\Delta 18 \rightarrow \Delta 6$)はともに改善した。業況判断 BSI については、業種全般で改善がみられており、特に食料品や木材・木製品、化学などでの改善度合いが大きいことが目立っている。また、北米、中国で主に自動車需要が戻ってきていることも押し上げ要因となっている。

【先行き】 売上げ、収益、業況判断 BSI は1～3月期は悪化するも、4～6月期は改善の見通し

2021年1～3月期の予想をみると、当期に比べ、売上げ BSI ($15 \rightarrow \Delta 21$)、収益 BSI ($9 \rightarrow \Delta 13$)、業況判断 BSI ($\Delta 6 \rightarrow \Delta 27$)はともに悪化する見通し。続く4～6月期の予想は、1～3月期に比べ、売上げ BSI ($\Delta 21 \rightarrow \Delta 1$)、収益 BSI ($\Delta 13 \rightarrow \Delta 5$)、業況判断 BSI ($\Delta 27 \rightarrow \Delta 18$)はともに再び改善する見通し。

業況判断 BSI については、内外で新型コロナウイルスの感染拡大が続く中で、全業種と同様に景気の先行き不透明感が強いと考える企業が少なくないことが影響している。



3. 非製造業の動向

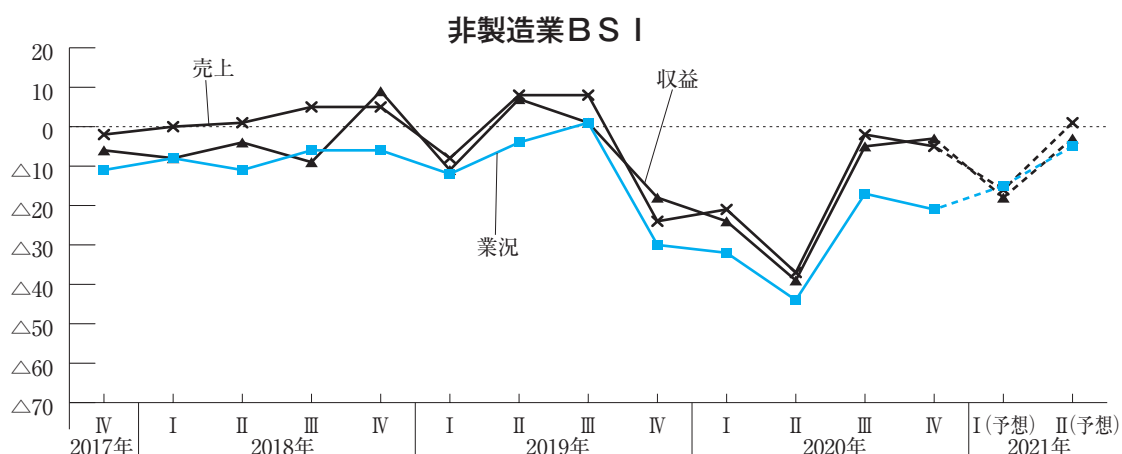
【非製造業の現状】 業況判断 BSI はやや悪化

当期は、前期に比べ、収益 BSI ($\Delta 5 \rightarrow \Delta 3$)はやや改善した一方、売上げ BSI ($\Delta 2 \rightarrow \Delta 5$)、業況判断 BSI ($\Delta 17 \rightarrow \Delta 21$)はともにやや悪化した。業況判断 BSI については、11月以降の全国での新型コロナウイルス感染拡大や「Go To トラベル」の一時停止などが影響したとみられる。

【先 行 き】 業況判断 BSI は 1～3 月期、4～6 月期とも改善の見通し

2021年1～3月期の予想をみると、当期に比べ、売上げBSI ($\Delta 5 \rightarrow \Delta 16$)、収益BSI ($\Delta 3 \rightarrow \Delta 18$)はともに悪化する一方、業況判断BSI ($\Delta 21 \rightarrow \Delta 15$)は改善する見通しである。また4～6月期の予想は、1～3月期予想に比べ、売上げBSI ($\Delta 16 \rightarrow 1$)、収益BSI ($\Delta 18 \rightarrow \Delta 3$)、業況判断BSI ($\Delta 15 \rightarrow \Delta 5$)はともに改善する見通しである。

業況判断BSIをみると、新型コロナウイルスの感染状況などを考慮し、慎重な見通しを示す企業が多いものの、一部に緊急事態宣言解除後の「Go To トラベル」の再開などに期待する企業があることがうかがえる。

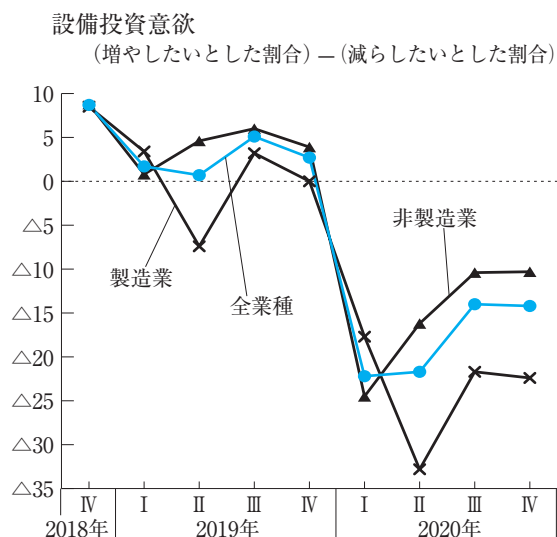


4. 設備投資の動向

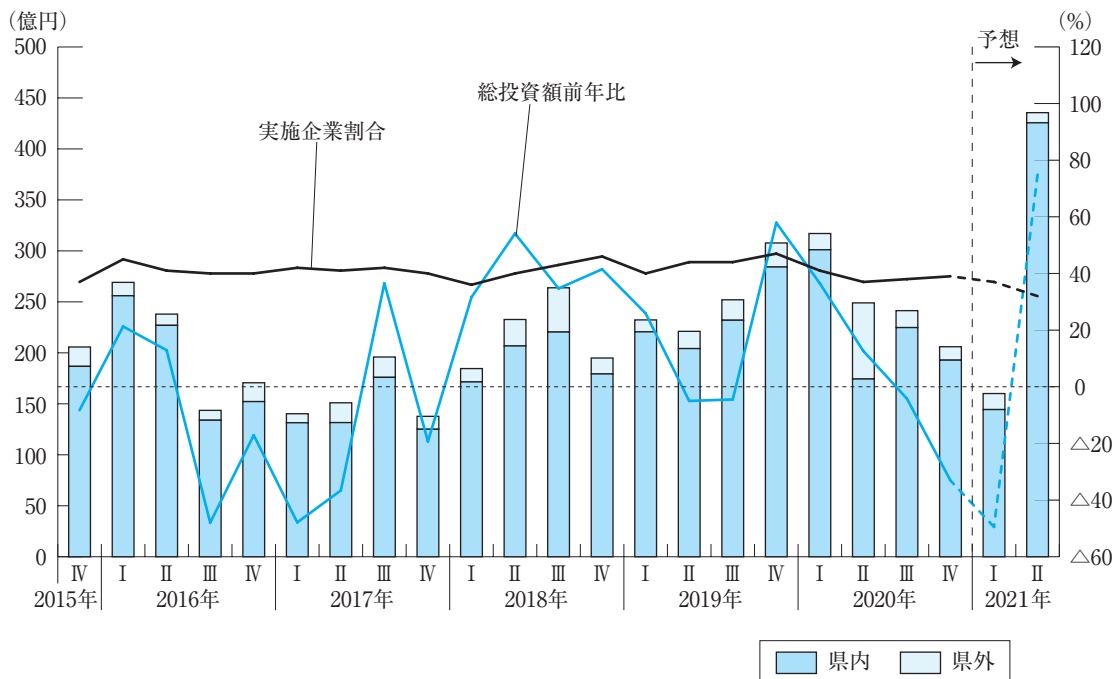
回答企業（全産業）のうち、2020年10～12月期において1百万円以上の設備投資（新リース契約を含む）を実施した企業は全体の38.6%、総投資額は206億円（県内投資額は192億84百万円）であった。前年同期と比較すると、総投資額は、製造業、非製造業とも大幅に減少しており、全体で33.1%減となった（前期比14.7%減）。また、実施企業の割合は、8.2ポイント低下となった。

先行きの計画をみると、2021年1～3月期の実施企業割合は37.0%で前年同期より3.7ポイント低下、総投資額は約160億円で前年同期比49.5%減となる見込み。一方で、4～6月期の総投資額は約436億円で同74.9%増の見込みである。

今後1年間の設備投資意欲（全産業）は、「増やしたい」が10.3%、「減らしたい」が24.5%、「ほぼ変わらない」が65.2%となった。「増やしたい」から「減らしたい」を差し引いた比率（ $\Delta 14.2$ ポイント）は、前期（ $\Delta 14.0$ ポイント）とほぼ同水準であり、前年と比べると水準は低くとどまっていることから、設備投資を抑制する向きが続いていることが示されている。



設備投資額（支払ベース）



製造業

当期に1百万円以上の設備投資を実施した企業の割合は、51.7%で前年同期より9.3ポイント低下した。総投資額は、185億67百万円（前年同期278億67百万円）で、電気機械やパルプ・紙、金属製品などで減少したことを主因に前年同期比33.4%減となった。うち、県内投資額は176億39百万円（同260億10百万円）となっている。

設備投資を目的別にみると、前期と比べ、「増産・拡販のため」の比率が低下した反面、「既存設備の補修更新」、「合理化・省力化」は上昇した。特に「合理化・省力化」は前回調査から10.0ポイントの上昇となった。

先行きの計画をみると、2021年1～3月期の総投資額は約138億円で前年同期比51.6%減、続く4～6月期は約414億円で同82.7%増の見込みである。

今後1年間の投資意欲は、「増やしたい」（12.1%）とする企業割合が「減らしたい」（34.5%）を22.4ポイント下回ったが、この差は前期（△21.7ポイント）とほぼ同水準だった。

非製造業

当期に1百万円以上の設備投資を実施した企業の割合は、32.5%で前年同期より7.8ポイント低下した。総投資額は、20億33百万円（前年同期29億9百万円）で、運送業や小売業などで減少したことを主因に前年同期比30.1%減となった。県内投資額は16億45百万円（同24億10百万円）となっている。

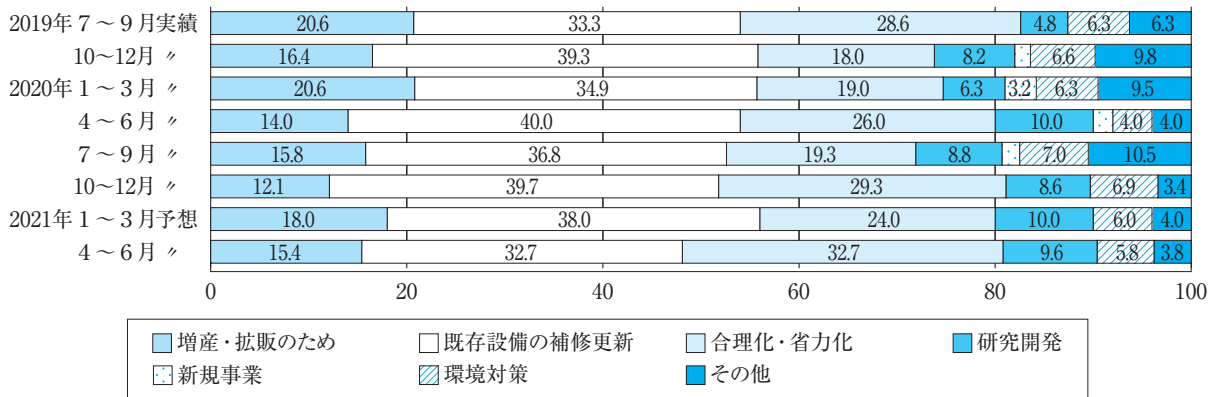
目的別にみると、前期と比べ、「既存設備の補修更新」が低下した一方、「拡販のため」、「合理化・省力化」でそれぞれ上昇がみられた。

先行きの計画をみると、2021年1～3月期の総投資額は約22億円で前年同期比31.2%減、続く4～6月期も約22億円で同3.3%減と減少が続く見込みである。

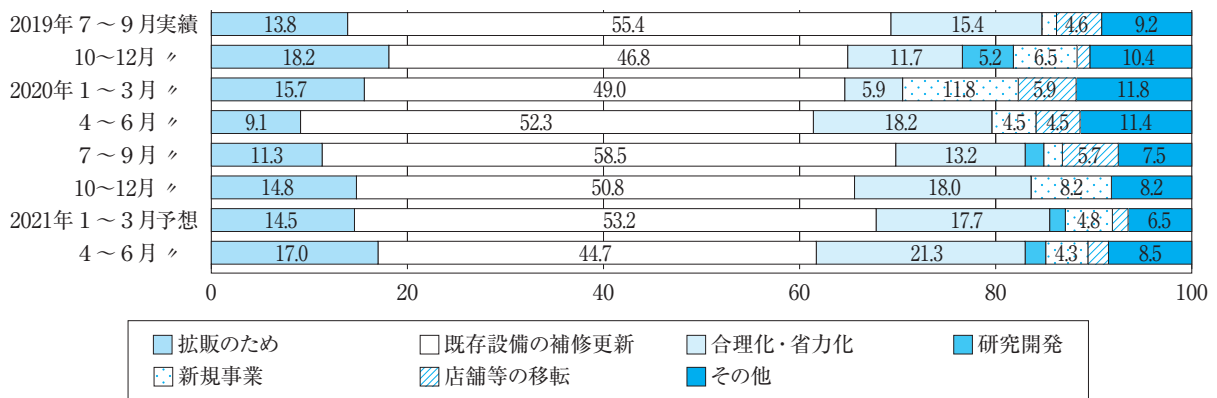
今後1年間の投資意欲は、「増やしたい」（9.5%）とする企業割合が「減らしたい」（19.8%）を10.3ポイント下回ったが、この差は前期（△10.4ポイント）とほぼ同水準だった。

設備投資の目的

(1) 製造業



(2) 非製造業



(複数回答)

回答企業の概要

		(社)			(社)		
		総数	製造業	非製造業	業種	回答	
資本金規模	1百万円未満	0	0	0	製造業	食料品	11
	1～3百万円未満	0	0	0		繊維製品	4
	3～5百万円未満	2	0	2		木材・木製品	9
	5～10百万円未満	4	1	3		パルプ・紙	3
	10～50百万円未満	106	27	79		化学工業	7
	50～1億円未満	47	19	28		窯業・土石	3
	1億円以上	25	11	14		機械・金属	14
	計	184	58	126		その他	7
従業員数	10人未満	20	3	17	計	58	
	10～30人未満	34	11	23	非製造業	建設業	17
	30～50人未満	30	9	21		運送業	11
	50～100人未満	41	7	34		卸売業	34
	100～200人未満	27	10	17		小売業	26
	200～300人未満	13	7	6		サービス業	37
	300～	19	11	8		その他	1
	計	184	58	126		計	126
					総数	184	

参考資料

B S I

(1) 業況判断

(単位：%，ポイント)

	全産業					製造業					非製造業				
	好転	不変	悪化	BSI	季調済BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済BSI
2019年4～6月実績	14	56	30	△16	△10	9	63	28	△19	△19	17	52	31	△14	△4
7～9月々	15	61	24	△9	△6	8	57	35	△27	△22	19	61	20	△1	1
10～12月々	11	61	28	△17	△31	8	60	32	△24	△34	12	62	26	△14	△30
2020年1～3月々	8	41	51	△43	△38	5	35	60	△55	△50	10	44	46	△36	△32
4～6月々	9	25	66	△57	△50	8	22	70	△62	△62	9	28	63	△54	△44
7～9月々	18	44	38	△20	△17	20	37	43	△23	△18	18	46	36	△18	△17
10～12月々	23	52	25	△2	△16	26	52	22	4	△6	21	53	26	△5	△21
2021年1～3月予想	11	55	34	△23	△18	9	50	41	△32	△27	12	57	31	△19	△15
4～6月々	12	59	29	△17	△10	10	61	29	△19	△18	13	58	29	△16	△5

(2) 売上げ判断

(単位：%，ポイント)

	全産業					製造業					非製造業				
	好転	不変	悪化	BSI	季調済BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済BSI
2019年4～6月実績	32	35	33	△1	9	33	41	26	7	9	31	32	37	△6	8
7～9月々	28	45	27	1	5	22	48	30	△8	△6	31	44	25	6	8
10～12月々	32	38	30	2	△21	36	40	24	12	△8	30	37	33	△3	△24
2020年1～3月々	17	32	51	△34	△26	13	26	61	△48	△32	20	34	46	△26	△21
4～6月々	15	20	65	△50	△39	18	15	67	△49	△47	13	23	64	△51	△37
7～9月々	32	30	38	△6	△2	35	23	42	△7	△5	32	32	36	△4	△2
10～12月々	45	32	23	22	△1	57	22	21	36	15	40	36	24	16	△5
2021年1～3月予想	17	40	43	△26	△18	16	31	53	△37	△21	17	45	38	△21	△16
4～6月々	22	46	32	△10	1	26	45	29	△3	△1	20	47	33	△13	1

(3) 経常利益判断

(単位：%，ポイント)

	全産業					製造業					非製造業				
	好転	不変	悪化	BSI	季調済BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済BSI
2019年4～6月実績	29	39	32	△3	6	30	40	30	0	4	28	39	33	△5	7
7～9月々	25	42	33	△8	△5	16	43	41	△25	△23	29	42	29	0	1
10～12月々	28	44	28	0	△17	29	44	27	2	△13	27	44	29	△2	△18
2020年1～3月々	14	38	48	△34	△29	8	36	56	△48	△38	17	39	44	△27	△24
4～6月々	14	22	64	△50	△41	16	19	65	△49	△45	12	25	63	△51	△39
7～9月々	31	31	38	△7	△4	33	25	42	△9	△8	30	35	35	△5	△5
10～12月々	41	34	25	16	△1	50	24	26	24	9	37	38	25	12	△3
2021年1～3月予想	18	42	40	△22	△17	22	33	45	△23	△13	17	45	38	△21	△18
4～6月々	18	52	30	△12	△3	17	57	26	△9	△5	18	49	33	△15	△3

(注) B S I = (好転) - (悪化)